

(関係部門へご回覧下さい)

攻めの金融 I T 戦略

金融機関の I T 化は、これまでの守り中心から攻めの I T 化へ急速に変化しています。個人向けのローン、決済サービスなどの新たなトップライン追求、ネットチャネル化への対応、そしてビジネスモデルの再構築が進みつつあります。その為、従来の I T インフラでは対応できないような経営ニーズが顕在化してきています。

本セミナーでは、経営ニーズ変化に対応する為の I T 戦略立案に参考となる内外の金融 I T 最新動向、ならびに、最新ソリューションについて解説します。

1. 金融 I T 最新動向と関連するソリューションの状況
2. ToBe システムの参照モデルとしての銀行オンライン・フレームワーク事例
3. 決済情報と与信情報の連携事例
4. 外部委託を活用した無担保ローンの早期立上げ事例

開催日：2014年10月28日(火) 1日間

会場：ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師：

(ご講演順・敬称略)

株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー

代表 島田 直貴

アビームコンサルティング株式会社

執行役員プリンシパル 柳澤 文武

GMOペイメントゲートウェイ株式会社

営業企画室長 星野 芳広

株式会社 ファインバス

取締役会長 河本 健司

主催：CMC

Computer Based Management College

<http://www.nikkin.co.jp/CMC/>

* 上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援：一般社団法人 全国地方銀行協会

一般社団法人 第二地方銀行協会

一般社団法人 全国信用金庫協会

一般社団法人 全国信用組合中央協会

研修のねらい

- 金融機関の役職員として、あるいは金融機関の行職員と折衝するのに必要となる、金融ITの鳥瞰図と技術動向を理解し、先進事例を通じて次世代ITのあるべき姿を学びます。更に、トップライン強化策として個人ローンと決済サービスの連携事例、無担保ローンをスモールスタートさせるITサービスを紹介することで、攻めのIT活用を実現する具体例を紹介します。

研修のテーマ

- 金融機関の収益力強化に必要な戦略的事業分野の把握、そのIT化に必要な要件、現行ITにおける阻害要因、将来ITのあるべき姿、新旧ITのギャップを埋める方策、具体的なソリューション事例として無担保ローンシステムの導入方法等の紹介を通じて、金融ITの革新を進める方法について理解して頂きます。

研修の対象

- 金融機関（銀行、協同組織金融機関、ノンバンク）の総合企画担当の管理職ならびに実務担当、業務推進企画担当、システム企画担当の方々。
- 金融機関の関連会社の方々。
- 金融機関周辺業務のシステム化を担当しているベンダーの実務担当の方々。

開催要綱

開催日：2014年10月28日（火） 1日間

時間：10:30～16:40

講師：株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー 代表 島田 直貴 氏
アビームコンサルティング株式会社 執行役員プリンシパル 柳澤 文武 氏
GMOペイメントゲートウェイ株式会社 営業企画室長 星野 芳広 氏
株式会社ファインバス 取締役会長 河本 健司 氏

会場：ニッキンホール（東京・市ヶ谷）お申込み後、受講票・案内地図などをお送りいたします。

受講料：CMC会員機関 41,040円（本体価格38,000円、消費税3,040円）
（金融機関機械化研究会および金融ニュービジネス&テクノロジー研究会の会員機関）

CMC後援会員機関 44,280円（本体価格41,000円、消費税3,280円）

一般機関 47,520円（本体価格44,000円、消費税3,520円）

（昼食はこちらで用意いたします）

定員：70人

<講師のご紹介>

島田 直貴 氏（株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー 代表）

日本IBMにて金融業界担当の営業・営業企画、コンサルティング部門、アジア太平洋地域金融マネジメント・コンサルティング部門責任者を経験。2000年4月に金融ビジネスアンドテクノロジー設立。多くの金融ITコンサルティング、講演、執筆。

柳澤 文武 氏（アビームコンサルティング株式会社 執行役員プリンシパル）

外資系IT会社、カード会社、外資系コンサルティング会社、外資系IT会社を経て、2014年1月アビームコンサルティング入社。金融における業務プロセス改革、リスク管理などに豊富な経験を持つ。

星野 芳広 氏（GMOペイメントゲートウェイ株式会社 営業企画室長）

国民金融公庫、日本生産性本部で融資業務、経営コンサルティングに従事。日本IBMにて融資業務IT化、DBマーケティング、コンビニATM事業開発、新規事業開発等を担当。現在、GMO-PG社イノベーション・パートナーズ本部で営業企画を担当。

河本 健司 氏（株式会社ファインバス 取締役会長）

消費者金融会社の企画部門で業務プロセスの効率化を推進。台湾の銀行でローン事業の推進、国内クレジットカード会社でローン事業立ち上げのコンサルティングを経験。数多くのローンシステム開発、コンサルティングを実施。

攻めの金融 I T 戦略

カリキュラム 10月28日(火)10:30~16:40(受付開始10:00)

(10:30~12:00)

1. 金融 I T の最新動向と I T 革新を実現する施策

株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー 代表 島田 直貴

- 1-1 金融 I T の最新動向
- 1-2 国内各業態の新規業務開発動向
- 1-3 金融 I T の課題と将来方向
- 1-4 金融 I T 革新の必要性と方策例
- 1-5 質疑応答

(13:00~14:00)

2. 金融システム・リアーキテクチャとフレームワーク実例

~韓国・国民銀行 オープンプラットフォーム上で稼働する勘定系システム~

アビームコンサルティング株式会社 執行役員プリンシパル 柳澤 文武

- 2-1 企業情報
- 2-2 国際勘定系システム A T L A S の基本コンセプト
- 2-3 A T L A S の特徴及び優位性
- 2-4 アプリケーション・フレームワーク
- 2-5 海外展開及びシステム運用の事例

(14:10~15:10)

3. 決済情報と信用情報の結合 —決済代行サービスにおける事例—

GMOペイメントゲートウェイ株式会社 営業企画室長 星野 芳広

- 3-1 決済代行サービスの紹介
- 3-2 小口決済サービスの最新動向
- 3-3 E C 時代における決済代行サービスの位置づけ
- 3-4 決済代行会社による与信ビジネスの可能性
- 3-5 質疑応答

(15:20~16:20)

4. 地域金融機関における消費者ローン戦略の事例紹介

株式会社ファインバス 取締役会長 河本 健司

- 4-1 金融機関における消費者ローン審査態勢の現状
- 4-2 消費者ローンへの取組みで今後予想される変化
- 4-3 プロパー融資強化における課題
- 4-4 個人信用情報活用における考慮点
- 4-5 質疑応答

(16:20~16:40) 質疑応答

67

第196回 金融機関 業務推進セミナー

「攻めの金融IT戦略」

ホームページ用受講申込書

2014年10月28日(火)開講

貴社名

所在地 (〒 -)

連絡責任者

TEL

部署・役職

FAX

	参加者氏名	所属(部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

受講料 A: 41,040円(本体価格 38,000円) <CMC会員価格>
 B: 44,280円(本体価格 41,000円) <後援協会会員価格>
 C: 47,520円(本体価格 44,000円) <一般価格>

お問い合わせは、

CMC TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042

(名義) 株式会社 CMC

振込予定日(できるだけご記入ください) 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、貴機関名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。
振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。